

13町政企第436号
2013年12月16日

在日米海軍厚木航空施設司令官
スティーヴン J. ウィーマン大佐 様

町田市長 石阪 丈一

厚木飛行場周辺における安全対策の推進について(要請)

町田市では、1964年4月5日に市内に米軍機が墜落し、死者4名・重軽傷者32名を出す大惨事が発生しました。

来年でこの痛ましい事故から50年を迎えますが、2012年2月8日に第5空母航空団所属EA-6Bの部品落下事故があったことや、2012年4月6日に米海軍戦闘機FA-18Dが米国内に墜落する事故があったこと等、今もなお米海軍の航空機事故が続いており、多くの市民から、航空機事故への不安の声が寄せられています。

については、町田市民の現状を真摯に受け止め、住民の不安や苦痛を少しでも軽減するよう、機体整備を万全に行い、墜落、不時着、部品落下などの事故の発生を防止するとともに、市街地上空での急旋回、編隊・低空飛行などの危険を伴う飛行を行わないことを要請します。

【お問い合わせ先】

町田市政策経営部企画政策課

電話：042-724-2103

FAX：050-3085-3082

Mail：seisaku010@city.machida.tokyo.jp